

4月28日 「天神窯春まつり」に22名ボランティア参加

日吉地区

晴天に恵まれたゴールデンウィーク二日目。日吉地区で「天神窯春まつり」が開催されました。宝探し、お楽しみ抽選会、マイコップづくり、似顔絵コーナー、中山道茶屋、天狗の下駄飛ばし等、さまざまな催しや出店があります。その祭りの運営ボランティアに瑞浪北中から22名の生徒が参加し、地域に貢献しました。



着物姿でおもてなしをする北中生

中山道茶屋では、茶屋娘の衣装を身に付け、来場者に抹茶やお菓子のサービスをしました。天狗の下駄飛ばしでは、天狗の衣装を着てコンテストを大いに盛り上げました。各地区のブースでバザー等の手伝いにも積極的に取り組み、活気のある対応で来場者も大喜びでした。瑞浪北中ブラ

スバンドクラブの演奏も、祭りに花を添え、日吉の緑いっぱいの会場にすてきな音色が響き渡りました。



スタッフTシャツで取り組みました。

この祭りでは驚くことがありました。ボランティアに参加した22名のうち9名が日吉地区の出身生徒であったことです。これまではそれぞれの地域で貢献することはあっても、他地区には縁がなかったはず。それが統合で瑞浪北中校区が誕生し、生徒たちの意識の中には、「瑞浪北中校区がわがふるさと」という意識が芽生えつつあるようです。